

平成 27 年 1 月 1 日

第 37 号

聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院だより

いこいの森

患者さまを中心として、質の高かつ安全な医療を提供します

皆さま、明けましておめでとうございます。お具合はいかがでしょう。平成 27 年の年頭にあたり、新年のご挨拶を申し上げるとともに、西部病院のこれからについてご紹介いたします。昭和 62 年 5 月に開院した西部病院は、今年 29 年目を迎えます。人の一生を考えると、これから立つというところですが、建築物はそうはいきません。それなりの傷みがそこここにみられ、東日本大震災以降、特に目立つ



病院長 田口芳雄

ようになりました。また、内部の傷みもそれなりで、時に思わぬところの水漏れで皆さまにご心配をお掛けすることもございました。これからも横浜西部医療圏の中核病院として、その役割を果たすためには大掛かりな手入れが必要な時期が参りました。また、先の大震災で経験したように、防災対策においてエネルギー源の確保は極めて重要です。そこで、平成 28 年春までに、建築(外壁)補修工事、および熱源システム更新を完了する予定です。また、他に配管類、自動火災報知設備などの電気設備、空調設備、各種感知器等の補強、更新を順次進めてまいります。工事期間は年余に及びます。その間、景観、騒音、スペースなどの問題が少なからず発生し、皆さまにご迷惑をお掛けすることになりますが、病院が生まれかわり、安全、安心、良質な医療提供を継続するために必要不可欠な工事ですので、何卒ご容赦いただきたくお願い申し上げます。

「より良い医療を提供し、地域に信頼される病院を目指す」という信念はこれからも変わりません。この病院に来てよかったと評価されるよう努力精進する所存でございます。今後とも何卒一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。末筆ながら、皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げ、略儀ながら新年のご挨拶といたします。

平成 27 年 1 月 1 日

病院長 田口芳雄

Seibu Time ⑧『瀬谷八福神』

瀬谷八福神(せやはちふくじん)は、瀬谷区内の寺院に祀られている七福神に達磨大師を加えた日本でも珍しい八福神で、設立は昭和 58 年のことだそうです。この八福神を巡る道は、散策コースとして区民に親しまれています。8 つの福神、お寺は、長天寺・妙光寺・善昌寺・徳善寺・宝蔵寺・西福寺・宗川寺・全通院勢至堂です(瀬谷区ホームページより一部抜粋)。



達磨大師をまつる長天寺

瀬谷区役所のホームページなどで、所在地などが記されています。どうぞご覧下さい。

<http://www.city.yokohama.lg.jp/seya/midokoro/meisho/seyahatihukujin.html>

YMAT連携訓練 及び 総合防災訓練を実施しました

平成26年11月12日、13日、と続けて「YMAT(*1)連携訓練」「総合防災訓練」を実施しました。

12日「YMAT訓練」は、当院の3階北病棟を利用して高層住宅に負傷者がいる、との想定で救急隊員、当院医師、看護師が連携した救出訓練です。負傷者は心拍数を確認できる最新式の人形を使用しました。

13日「総合防災訓練」は、大震災が発生し院内にも火災が起こり、負傷者が病院内外に多数発生、という想定で、トリアージ(*2)を実施し、適切な処置を行うよう対応訓練を行いました。実施後は、消防車による放水訓練も実施され、本番さながらの緊迫感が漂った訓練でした。今後とも、救急隊、消防隊との連携も深め、地域の皆さまに安心、信頼される病院で有り続けることを目指したいと思います。

*1 YMAT: 横浜救急医療チーム(Yokohama Medical Ambulance Team(YMAT))

自然災害、列車脱線や多重交通事故などで、複数の重症者や多数の負傷者が発生した現場などに、消防との連携により迅速に出動し医療活動を実施する医師、看護師によるチーム。市内には当院を合わせて計5病院(チーム)があります。

*2 トリアージ: 医療資源(医療スタッフや医薬品等)が制約される災害・事故現場などで、一人でも多くの傷病者に対して最善の治療を行うため、傷病者の緊急度に応じて、搬送や治療の優先順位を決めること。



シリーズ
部署
紹介

#01 臨床検査部

病気の診断や治療、健康診断になくてはならないのが臨床検査です。医師は患者さまの症状により検査を依頼しますが、全ての患者さまが同じ内容の検査をしているわけではありません。血液を採取しても患者さまの症状により検査の内容は異なります。

検査は大きく分けて2種類あります。患者さまから取り出した材料(検体)で行う検体検査と患者さまの体に直接触れて行う生理機能検査です。

検体検査は、血液、尿、便、腹水などに含まれる物質や細胞の分析、血液型、輸血する時の血液の交差試験、細菌やウイルス等を調べる検査等があります。生理機能検査の代表的なものに心電図や超音波検査があります。その他にも呼吸機能、ホルター心電図、トレッドミル運動負荷心電図、脳波、筋電図、神経伝道速度など様々な検査があります。

これらの検査を行っているのは、臨床検査技師と呼ばれる国家資格を持つ専門職の技師です。技師制度がなかった頃には医師が行っていましたが、検査が複雑化するにしたがって分業化が進み臨床検査技師の制度が制定され、専門的に扱うようになりました。患者さまの認知度では医療職種の中で影が薄い存在ではありますが、現在では医療現場に欠かせない存在となっています。



臨床検査部

技術課長 高木俊弘
部長 佐野文明

シリーズ 「認定看護師について」 ④ : がん化学療法看護

『がん化学療法＝積極的治療』そんなイメージを持つ方も多いのではないのでしょうか。緩和ケアとは正反対の治療と思われがちですが、がん細胞を制御することで症状を予防・改善し、機能を維持することができます。私たちは、がん化学療法が治療の選択肢となった時、治療期、その後の経過観察の時期の看護が専門です。



外来化学療法室の様子



使用しているパンフレットの一例

当院では、年間約4,000件（入院：約1,000件、外来：約3,000件）のがん化学療法が行われています。がん化学療法薬は副作用が生じやすい薬剤であるため、安全・確実に投与すること、副作用の予防や症状緩和などを中心に支援や指導を行なっています。また、より安全な治療の実施のために、看護師だけでなく、各科医師や薬剤師、事務など多職種とも協力した活動をしています。治療を受けながら、その人らしく生活できることを目指しています。

がん化学療法看護認定看護師

山下まゆみ
後藤 順子

患者さまのご意見から No.04

・11時の予約で、9時過ぎに来ても後から来た人が先に受診をして、2時間30分待ちました。順番通りにしてほしい。

当院からの回答

外来診療では、患者さまの病気のご様子、検査の有無やその内容、時間内に診察可能な患者さまの数などを勘案して、次回の予約を入れさせていただいております。11時代のご予約の方が早くいらしても、10時代に予約のある方より先にご案内することは難しい状況です。当院では、外来の患者さまは平均で1日当たり約1,050人、多い日は1,300人以上の方にご利用いただいております。症状が落ち着いた患者さまは、近隣のかかりつけ医へご紹介を勧めており、5年前に比べて1日当たり約200人減少(約15%)しました。しかし、まだまだ待ち時間が長く、申し訳ございません。

今後とも近隣の医療機関やかかりつけ医との連携をさらに深めて、当院がこの地域で必要とされている救命救急、高度な手術や入院治療へ、より積極的に対応していきたいと考えています。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



「聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 医療講座」を開催しています

当院では、病気に関する説明やその対応方法などについて、患者さま、一般の市民の方向けに医療講座を開催しています。入場は無料、申込不要です。詳しくは、院内のチラシ、ポスターやホームページでご確認下さい。

*会場は、記載がないものは当院の管理棟3階講堂です。

回数	開催日・時間	内容・担当部署
第7回	1月24日(土) 14時～	「心臓病をふせぐための運動、食事、禁煙」 循環器内科
第8回	2月7日(土) 14時30分～	「C型肝炎 最新の治療」(場所：泉区公会堂：いずみ中央駅下車徒歩4分) 消化器内科
第9回	2月14日(土) 14時～	「食欲がない時の食事の工夫 一少しずつ、好きな時に、好きなだけ」看護部
第10回	3月14日(土) 14時～	「生き生き元気に！～高齢期を健やかに過ごす3つのポイント～」リハビリテーション部



総合相談部からのお知らせ

総合相談部では、入院中、または外来診療をされている患者さま、ご家族の方のご不安に思われることについて、ご相談を承っています。ご相談内容については、秘密を守ります。どうぞ、お気軽にご相談下さい(ソーシャルワーク係、ホームケア係は、事前にご予約をお願いします)。

【ソーシャルワーク係】利用できる社会保障・サービス・病院や施設のことを相談したい、医療費や生活費が心配 など。

【ホームケア係(看護相談など)】介護の仕方が分からない。訪問看護を受けたい など。

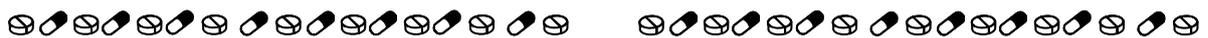
【地域医療連携係】近くの医院やクリニックを探したい、紹介状について知りたい など。

【総合案内】受診の手続きを知りたい、院内のことについて知りたい など。

【患者さま相談窓口】ご意見、ご要望があればお聞かせ下さい。

総合相談部の場所：

- ・ソーシャルワーク係、ホームケア係(1階正面玄関横)
- ・地域医療連携係、患者さま相談窓口(1階産婦人科外来横)
- ・総合案内(1階正面玄関)



当院は原則として「初診紹介制」となっています。初めて受診されるときは、地域医療機関(かかりつけ医等)からの「紹介状」をお持ちください。初診時に予約制を実施している科もあります。詳しくは、院内のチラシ、ホームページまたは、総合案内、地域医療連携係へご確認下さい。

【当院の休診日】 日曜日、国民の祝日、第1・3土曜日、開学記念日(10月第2土曜日)、年未年始(12月29日～1月3日)

発行：聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 地域広報小委員会
〒241-0811 横浜市旭区矢指町 1197-1 TEL：045-366-1111(代)